

公務員試験を経験して

Aさん 畜産草地科学科（令和3年度卒）

今回この就職体験記を執筆するにあたり、就職活動時には何度もこの体験記を見てモチベーションをあげたり、勉強をする上で参考にしていたので自分も体験記を書く一人となることができ、大変嬉しく感じます。

私は民間の就職活動はせず、公務員試験一本で勝負しました。その結果、宮崎県庁の畜産職と国家の畜産系技術職員（補欠合格）に合格することができ、春からは宮崎県庁に就職する予定です。

公務員を考え始めた時期は2年生の夏で、インターンシップと説明会に参加したのがきっかけでした。その冬には大学生協で開講される早期対策講座に参加、3年生の春からは引き続き大学生協の公務員講座に参加し、対策を行ってきました。今回は私が考える公務員試験を進めていく中でのコツを3つ挙げたいと思います。

1つ目は、勉強を始める前に得点戦略を練る事です。公務員試験は地方自治体、試験区分によって配点や分野の出題数が変化します。また試験の範囲はとても幅広く、一つ一つ丁寧に勉強してはとても時間が足りません。そこでまず、自分の受験する所のそれぞれの分野の出題数や配点を調べ、時間をかける分野とそうでない分野を見極め、勉強の進め方を考えることが必要です。また定期的に進行状況を確認し、スケジュールの見直しをしてください。

2つ目は、情報収集を常に行う事です。調べてみると、地方自治体のHPの情報はもちろん、取り寄せで受験できる模試の情報や、小論文対策などの新しい情報が常に載せられています。特に私はYouTubeでの対策動画がとても役に立ちました。ちょっとしたスキマ時間に手軽に観ることができ、時間の有効活用に繋がるのと例年の試験傾向の解説など、そこでしか手に入らないであろう情報が沢山あります。これらの情報は、勉強を円滑に進めていく為にとっても役に立つので、情報の取捨選択もしつつ使ってみてください。

3つ目は大学生活のうちに様々な事に挑戦しておくことです。私は、専門外の地域創生に関わる授業やインターンシップ、サークル活動、その他6つ程のアルバイトを経験していました。これらはとりあえずやってみようという感じで行っていたのですが、二次試験時には話すネタが多く、試験官の方の食いつきも良かったのでとても役に立ちました。話し方が下手でも、しっかり形として行ったという経験があるととても心強く、自信にもつながります。

これまでに記したことが見てくださった方の参考になれば幸いです。就職活動頑張ってください！